

(社) 日本畜産学会若手企画シンポジウム
(財団法人旗影会協賛)

「アニマルサイエンス研究のさらなる発展を目指して」

日 時 : 2009年3月28日(土) 9:30~12:30

場 所 : 日本大学生物資源科学部 本館3F 中講堂1

プログラム

第1部 学術シンポジウム：生命科学の最前線

9:30-10:00

演題：遺伝資源としての日本鶏 - その起源と遺伝的多様性 -
岡 孝夫(東京農業大学 農学部)

10:00-10:30

演題：アミノ酸栄養と葉酸・ビタミンB12に関する最近の知見
山田 和弘(東京農工大学 共生科学技術研究院)

10:30-11:00

演題：マウスES細胞由来分化心筋細胞のプロファイリングと安全性研究における利用可能性
篠澤 忠紘(武田薬品工業(株) 医薬研究本部 開発研究センター)

11:00-11:30

演題：ボストンでの幹細胞研究
藪内 晶子(ハーバード大学医学部 附属ボストン子供病院)

第2部 教育講演：

11:40-12:30

演題：発想のひらめき, 研究の推進, そしてそれを支えるもの
吉村 崇(名古屋大学大学院 生命農学研究科)

世話人：恒川直樹(東大・獣医解剖)

松本浩道(宇都宮大・動物育種繁殖)